



鞘を動かすと、

葉が広がる山菜、ミズが生えていることに気が付いた。

鞘を動かすと、

葉が広がる山菜、ミズが生えていることに気が付いた。

鞘を動かすと、

葉が広がる山菜、ミズが生えていることに気が付いた。

鞘を動かすと、

葉が広がる山菜、ミズが生えていることに気が付いた。

きみは無事川を渡り切った。ほっと一息ついて、河原にあった大きめの岩に腰を掛ける。手ぬぐいで足を拭き、再び装備を身に着けながら、こちら岸の様子を確認する。八一へ。

100

この収穫に気をよくしながら森の奥へ進む。一七九へ。

ミスを一食分手に入れた。

味にはクセがなく、シャキ

シャキした食感があっておいしい。

葉が広がる山菜、ミズが生え

ていることに気が付いた。

と伸び、上部に柔らかそうな

赤紫色の細長い茎がひよろり

九九

きみは雑草の中に、下部が